

嵐山地区におけるP&CRの提案 - 観光・交通アンケートに基づいて -

京都大学大学院工学研究科 大原一也・加地淳志・長尾基哉
濱名智・牧野夏樹

背景・目的

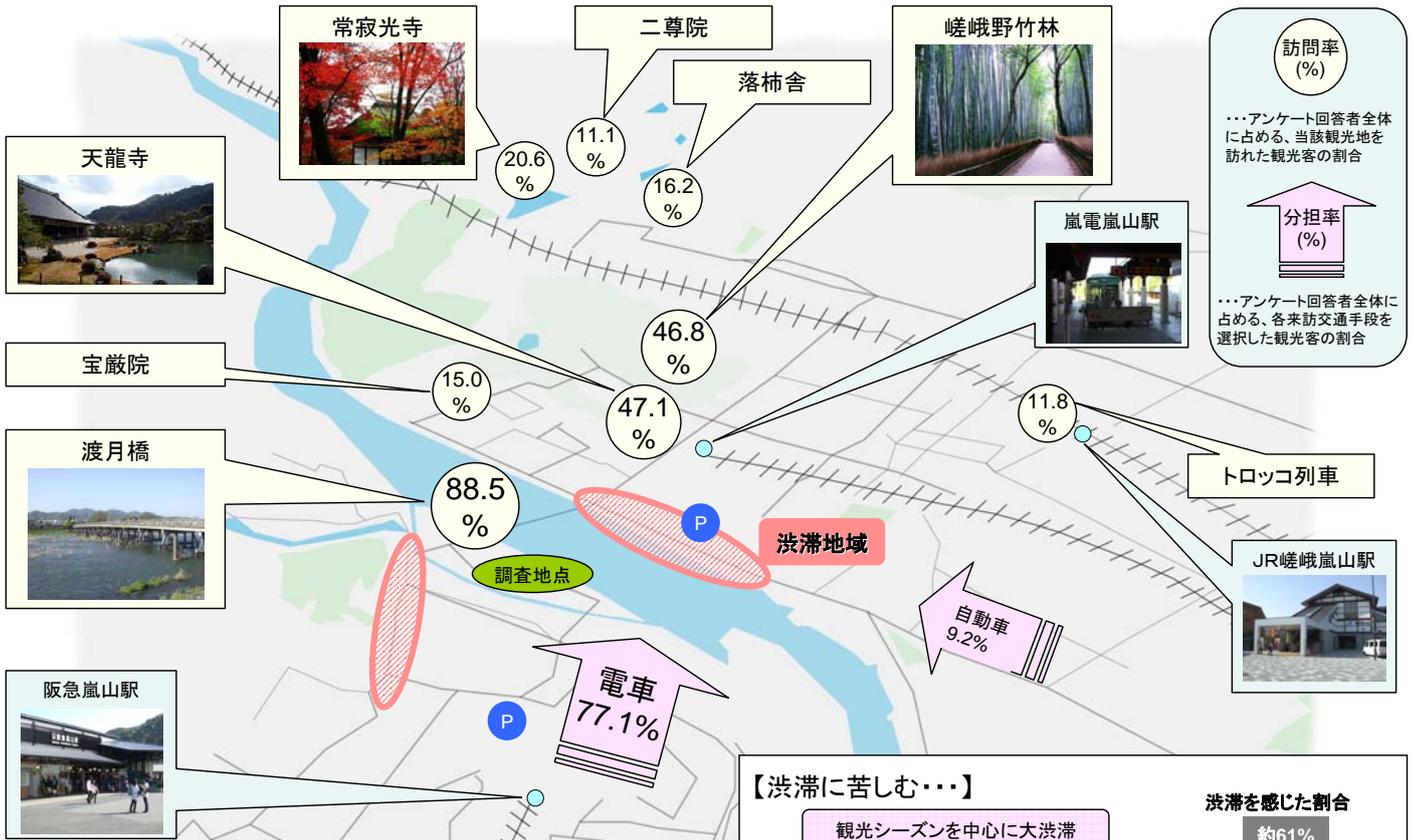
京都市北西部に位置する嵐山地区は、観光客の訪問率が清水寺に次ぐ、京都を代表する観光地区であり、春・秋の観光シーズンを中心に多数の自動車が入流する。しかし、嵐山地区周辺の道路は幅員も狭く、駐車場の容量も十分とは言えないため、周辺の交通混雑が大きな問題となっており、地域住民の生活や歩行者の安全に対して多大な影響を与えている。

そこで、この問題に対する解決策として、嵐山地区の渋滞緩和や環境負荷の低減を目的としたパーク&サイクルライド(P&CR)施策に着眼し、桂川サイクリングロードを活用した複数のプランを提示した上で、観光客を対象としたアンケート調査により自家用車からP&CRに転換しうる観光客の特性を把握し、施策の導入可能性を検証する。

観光客の自動車乗り入れによる交通渋滞

観光客・住民の移動に多大な影響

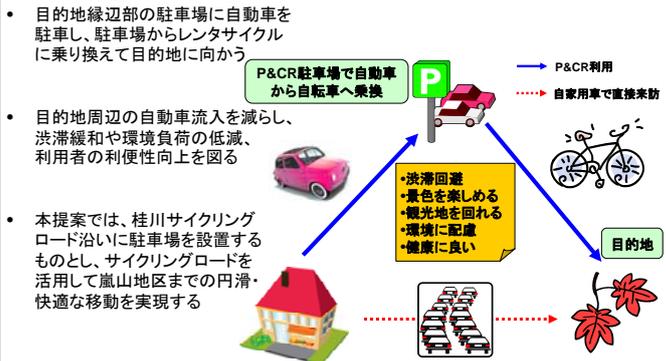
自動車流入を減少させたい！



【渋滞に苦しむ…】



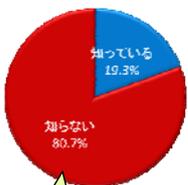
【P&CR施策とは？】



【桂川サイクリングロード】

- 嵐山地区から京都府木津川市まで、桂川・木津川に沿って走る全長約45kmのサイクリングロード
- 観光客の認知度は低く、あまり利用されていない
- 沿道には松尾大社・桂離宮といった観光施設が立地

桂川サイクリングロードの認知度（観光客）



P&CR施策において活用することで桂川サイクリングロードの認知度を高め、既存の自転車道の有効活用を図る！



【アンケート調査の概要】

配布場所	嵐山公園(中之島地区・臨川寺地区)
実施期間	平成21年11月 14日(土)、15日(日)、 28日(土)、29日(日) (計4日間、各日9:00~17:00)
回答対象者	嵐山地区への観光客
配布方法	現地にて手渡しで配布
回収方法	郵送による回収
配布部数	1,400部
回収部数	592部
回収率	42.3%

調査項目

- ・個人属性に関する設問
居住地、性別、年齢、職業、運動の頻度など
- ・今回の嵐山地区への来訪に関する設問
旅行の期間、同行者数、訪問した観光施設など
- ・利用した交通手段に関する設問
利用した交通手段、その満足度など
- ・P&CRの利用意向に関する設問
4つの**仮想的なP&CRプラン**に対する利用意向

桂川サイクリング
ロードを活かした
P&CR施策の提案

本調査は、本市が観光客向けに提供するP&CR(パークアンドライド)の導入可能性を調査するものです。P&CRとは、自動車を利用した観光客が、目的地付近のP&CR駐車場に車を駐車し、そこから徒歩や自転車などを利用して観光地へ移動するサービスです。P&CRを導入することで、観光客の利便性を向上させ、観光客の増加や滞在時間の延長による観光消費の増加が期待されます。



調査結果は、アンケート結果に基づいて分析し、P&CRの導入可能性を評価します。また、観光客のニーズや要望を把握し、P&CRのサービス内容を改善するための参考にします。

プラン	所要時間	所要距離	所要料金
プラン1	10分	1.7km	1,000円/日
プラン2	20分	4.0km	1,000円/日
プラン3	30分	5.4km	1,000円/日
プラン4	60分	10.9km	1,000円/日

仮想的なP&CR
プランを提示し、
利用意向を問う

アンケート票の例

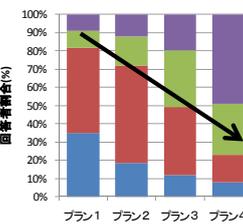
【提案するP&CRプラン】

プラン1 松尾橋付近 所要時間:10分 所要距離:1.7km	プラン2 西大橋付近 所要時間:20分 所要距離:4.0km	プラン3 桂大橋付近 所要時間:30分 所要距離:5.4km	プラン4 久我橋東詰公園付近 所要時間:60分 所要距離:10.9km
---	---	---	--

利用料金(各プラン共通)
 駐車料金:1,000円/日
 レンタサイクル料金:4人まで無料、5人目以降は1人100円/日(各プラン共通)

各プランの利用意向の比較

- 使いたくない
- 使ってもよい
- あまり使いたくない
- ぜひ使いたい



移動距離が長いプランほど
利用意向が低い

P&CRを利用したい理由TOP3

- 1位 景色を楽しめる
- 2位 健康に良い
- 3位 嵐山地区の観光施設を巡りやすい

P&CRを利用したくない理由TOP3

- 1位 移動に時間がかかる
- 2位 天候の変化に不安がある
- 3位 体力に不安がある

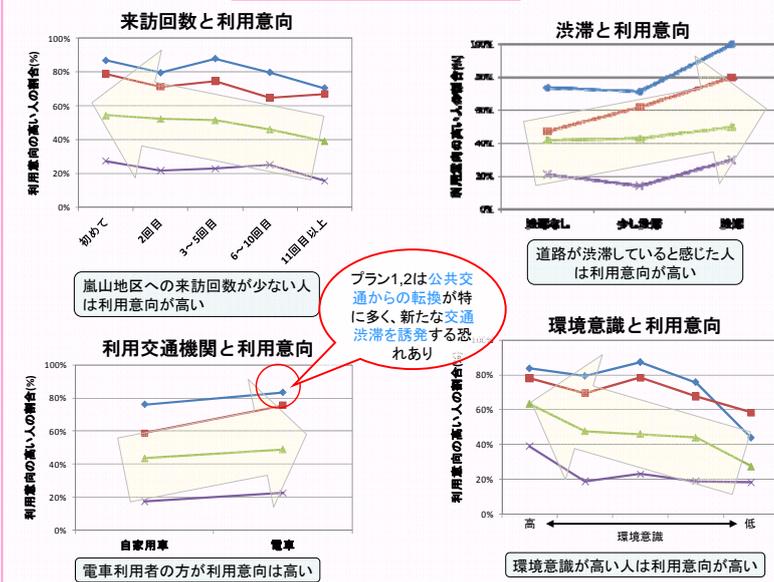
欲しい付加的サービス※TOP3

- 1位 観光情報マップの提供
- 2位 サイクリングロード上の看板・案内板の整備
- 3位 駐車場での荷物預かりサービス

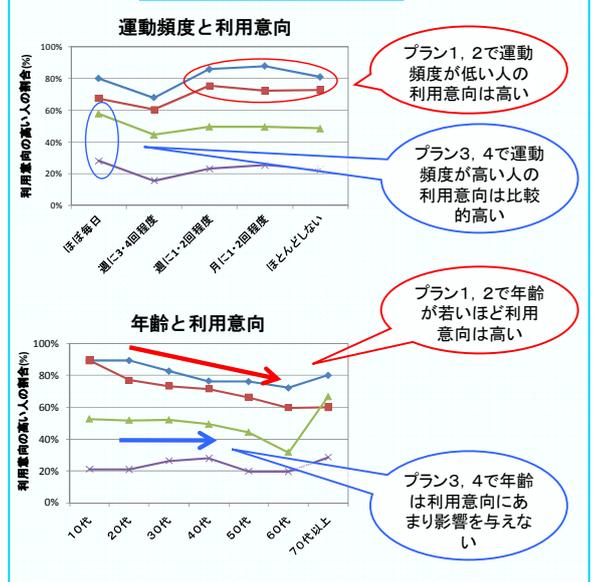
※P&CRを利用する上で、あればよいと思う付加的サービスについて尋ねた結果

【P&CRの利用者特性】

各プラン共通の傾向を示す特性



プランごとの違いが出た特性



【まとめ】

- 自転車での移動距離が長いプランほど利用意向が低い
- 各プラン共通にみられるP&CR利用者の特性
 - ・嵐山地区への来訪回数が少ない人
 - ・渋滞を感じた人
 - ・電車利用者
 - ・環境意識の高い人

➢ 導入可能性の高いプラン ⇒ プラン3

- ・自転車での移動距離が短いプラン1・2は利用意向が高いものの、公共交通からの転換が特に多く、新たな交通渋滞を誘発する恐れがある
- ・プラン4については移動距離が長く、利用意向が特に低い

P&CRプランの具体例



今後の課題としては・・・

- ・今回の提案では、具体的な運営方法や採算性などを考慮していない
- ・嵐山地区へより多くの自転車が入ることによる、歩行者の危険や放置自転車の増加などが懸念される

